

浜須賀まちのちからニュース

# 浜須賀まちのちから

## 回覧

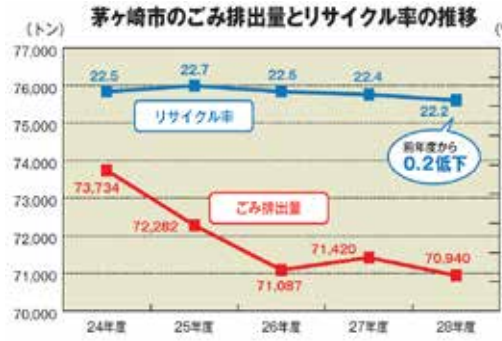
浜須賀地区まちのちから協議会  
編集会

発行責任者 青木三郎  
茅ヶ崎市松が丘2丁目8番63号  
浜須賀会館 TEL 0467 (87) 1101

印刷 仲手川印刷

### ごみの減量化と資源物の分別

茅ヶ崎市の平成28年度のごみの年間排出量は人口増加があるも70940トンで24年度の73734トンに比べて約3000トン減少してきています。一人当たり1日の排出量は平成24年度855.6グラムから809.7グラムに減少してきています。



一方で燃やせるごみとして出されたごみの中には本来、分別することのできる資源物が多く混入して排出されている実態があります。平成28年度のごみの総排出量のうち資源物の占める割合を示すリサイクル率は計画の33.0%

に対して実績は22.2%と低く、資源物の分別が進んでいないことが見られます。

28年度に市が市内で家庭から燃やせるごみとして出された内容を調査したところ、多くは段ボール、チラシ、雑紙などのほか、プラスチック製容器包装類など本来、資源物として分別するものが多く混入されていました。

まずここで資源物をきちんと分別して燃やせるごみを減らすことが大切です。焼却量を減らすことは、発生する焼却灰の埋め立て量が抑制されることです。また、地球温暖化ガスの削減につながることもあります。

市では今後のごみ処理の行方として、更なるごみ削減とごみ処理施設整備に必要な費用を賄うために、各家庭のごみの排出量に合わせたごみの有料化導入が検討されています。

#### 環境指導員活動

浜須賀まちのちから協議会の環境部員として、ごみ・環境の問題を共有して、日頃よりごみの出し方指導、ごみ集積場所の管理、不

法投棄防止の活動をしています。地域の美化活動を通じ、清潔な街づくりに貢献するよう努めています。

ます。地域環境をよりよくするため、引き続き皆様のご理解と協力をお願いいたします。

### 茅ヶ崎の砂浜は今

### 菱沼海岸交差点付近より (台風21号のつめ痕)



平成30年1月20日撮影



平成29年11月4日撮影

# 浜須賀地区社会福祉協議会

## ■施設研修 12月4日(月)

好天に恵まれ22名参加のもと、午前は平塚市の「県立子ども自立生活支援センター『きらり』」を見学しました。



「施設研修」県立子ども支援センター(きらり)の説明を受ける

を一体化させた県内初の複合施設です。旧県立五領ヶ台高校跡地を活用し、広い敷地と自然豊かな環境の中で、「生きづらさ」を抱えた子どもたちに温かな生活の場と居場所を提供し、一人ひとりの子どもに寄り添い支援していくことを目的としています。今までの既存の施設では対応するのが難しい子どものために、部屋の色や配置など様々な工夫がされ、スタッフの人数も充実しています。地域との関わりも期待したい施設です。

この施設は、H29年4月に開所したばかりの乳児院、福祉型障害児入所施設、児童心理治療施設

オクターカ」は、ハンディキャップを持った人たちが、自分のやりたいこと

午後見学した「スタジ

や得意なことを生かし、仕事をすることを目的として活動する福祉施設です。

ここでは生き生き自由に、自分たちの好きなことをしている人たちの姿を見ることができました。人形劇「テキトー



人形劇「テキトー版 白雪姫」

版「白雪姫」を鑑賞し、個性的なオリジナルグッズを手に取り楽しみました。

## ■ふれあい昼食会

ふれあい昼食会は、77歳以上の方をお招きして浜須賀会館の大広間で年8回行っています。11月17日は、三ヶ丘、松ヶ丘ハイツ、菱沼海岸、菱沼海岸緑自治会、12月15日は、松浜、浜須賀住宅、松濤会、翠松会自治会でした。



「ふれあい昼食会」昼食の盛り付け

包括支援センターあさひによる、風邪、インフルエンザ予防の話につづき、小和田接骨院の草間さんの指導で、



昼食後の余興のギター演奏を楽しみました

座ってできる体操を行いました。若い先生の大きな声で、肩の周り、あまり動かない肩甲骨を動かす体操は気持ちがいいものでした。えにしろみなさんの作った美味しい昼食をいただいた後は、伊倉さんによる素晴らしいクラシックギター演奏でした。「禁じられた遊び」「アルハンブラ宮殿の思い出から始まり、若い頃良く歌った「ふるさと」を全員によって合唱しました。楽しいひと時を過ごしていただけたと思います。

# 浜須賀地区民生委員児童委員協議会

## ■在宅高齢者実態調査

茅ヶ崎市は、平成8年度から3年に1回、65歳以上の高齢者実態調査を行っています。民生委員が皆様の自宅を訪問して生活状況をお聞きします。通常の見守り活動に加え、緊急時の連絡先などを再確認させていただきます。この調査を通して茅ヶ崎市の高齢者施策や制度の改善・充実に役立たせる基礎データを得るものです。

## ■今年から75歳以上の方

この調査を6月～7月に行いますが、今回から75歳以上の方が対象となります。全市で約3万人の方々です。従来は、65歳以上の方でしたが、近年お元気な年齢層が上がり、真に必要な方々の声をい

ただが必要があるために75歳以上の方に変更いたします。

## ■広報と結果は

調査にあたり、まちのちから協議会、各自治会へ市担当課から説明し了解をいただき、市民の皆様へ、市広報紙などを通じお知らせいたします。調査結果は、市役所、民生委員、地域包括支援センターが、守秘義務をしっかりと守って保管し、活用して参ります。

また65歳～74歳までの方につきましては、特に見守り活動の必要な方へは適切なサービスへつなげるべく情報を収集して参ります。この茅ヶ崎市在宅高齢者実態調査を行う事により、少しでも福祉行政に資するよう祈念して皆様のご協力とご理解をお願いいたします。

# 浜須賀地区自治会連合会

## ■松が丘ハイツ自治会

第39期松が丘ハイツ自治会は知り合い、集い、助け合いをテーマ

に活動しています。現在169世帯の会員で、会員の皆さまの顔がわかる自治会です。



松が丘ハイツ 春祭り「青空の下、カラオケ喫茶で盛り上がりました」

号まで出して自治会や浜須賀地区の行事、活動の報告をして全戸に配布しています。今年度は雨天の為自治会主催の防災訓練と放水訓練が中止となりました。4月には恒例の春祭りを実施します。その時に安否確認の訓練も取り入れていざという時の助け合いを習慣にできるコミュニケーションティを指します。

## ■松浜自治会

松浜自治会では、人のふれあいが希薄になっている昨今、ご近所を中心にお互い接触の機会を作ることに努めて来ました。顔見知りが増えることによって、いざ災害という時に役立つものと確信します。主な事業としては「視察研修会バス



松浜自治会 東京タワーでバイキング

旅行」と「敬老会」の2つが挙げられます。今年度は8月に「味の素川崎工場見学、東京タワー、羽田空港（国際旅客ターミナル）」バス2台でゆったりと参加者は子供さんも含め60人でした。次に70歳以上の高齢者を対象に9月、「敬老会」浜須賀会館大広間を借用し、特別講座と余興、茅ヶ崎警察署から講師を招き「高齢者

が犯罪の被害に遭わないために」というタイトルで講演、昼食をほさんで午後はマジックショー、ウクレレ演奏、最後は恒例のビンゴゲームで盛り上がり、2時間半の催しがお開きとなりました。



松浜自治会 敬老会

■平和町自治会

班長（組長）さんが活動の中心となっているのは、どこの自治会でも同じだと思います。

平和町自治会においても、毎月2回の「回覧」と「広報ちがき」の配布はもちろんですが、夏の「地

引網き大会」冬の「餅つき大会」、地区の「防災訓練」、自治会の「安否確認訓練」「ホース格納箱取り扱い訓練」「防災講演会」などへの参加協力はダイナミックです。「班長会」では、多くの提案がなされ、課題の解決に大きな手助けとなっています。

組長が分担している自治会内の他の役割や地域の他団体の役割も、多忙の中黙々と処理されている姿には今更ながら頭が下がります。

また、平和町自治会を取り巻く関連団体（防災リーダー会、環境指導員、子ども会、高齢者親睦会、民生・児童委員）の役員・委員の方々も、自治会の行事には積極的

に参加して下さっています。多くの地域ボランティアの方々に支えられて、平和町自治会は活動しています。

■三が丘自治会

ひばりが丘（旧菱沼分）、旭が丘、松が丘の一部の三つの地域で「三が丘」と呼んでいます。（加入戸数約千百世帯）

この地域と、評議員16名と76名の組長で、広報、環境、防犯など活動しています。

役員は輪番制となっております。年度始めに全員が入れ替わります。このため、昨年度の会長、副会長が顧問となりサポートしています。

浜須賀地区体育振興会

■高南一周駅伝競走大会

1月8日（月・祝）

高南一周駅伝競走大会は、第80回大会を記念し、茅ヶ崎市ゆかりの元箱根駅伝経験者のチームを加え101チームが参加して、茅ヶ崎市総合体育館前をスタート・中継所・ゴールとして、市内を周回

特にごみ問題は、住民の意識が高いので、昨年度から引き続き、ネットからボックスへの切り替えを行い、住民から感謝されています。

年間行事としては、8月に警防救命課の協力で、自主防災訓練を行いました。

10月に入り、地区体育祭、防災訓練に参加し有意義でした。

また、「会館まつり」は、多くの方々の努力で運営されていることがわかり、良かったです。

さらに1月は、恒例の「ポカポカ祭り」を行い、住民と交流しました。早朝からおしるこや甘酒を作ってくれた女性の方々に感謝です！

するコースで、開催されました。

浜須賀地区からは、男子3チーム、女子1チーム、小学生2チームが参加しました。寒風の中、浜須賀のゼッケンを胸に、最後まで「タスキ」を繋ぎ力走しました。男子Aチームは8位、女子Aチームは9位、小学生Aチームは8位とな

りました。  
 選手の皆様、大変お疲れ様でした。そして、ご協力をいただきました関係者の皆様、有難うございました。



高南一周駅伝競走大会

■茅ヶ崎市主催の大会への参加  
 次の地区別親善大会の報告は、次号でさせていただきます。  
 ・ニーススポーツフェスティバル  
 平成30年2月18日(日)  
 ・ファミリーバドミントン大会  
 平成30年3月4日(日)

## 浜須賀小学校区青少年育成推進協議会

平成29年度浜須賀小学校区青少年育成推進協議会(推進協)の活動も、多くの方々に支えられ、無事終わることが出来ました。それぞれの活動ごとに地域の皆さまをはじめ、小学校・中学校の多大なるご協力・ご支援をいただきました。

たことを感謝申し上げます。「子ども大会・星を観る会」は今年も浜小で行われました。体育館で講師の広瀬先生のお話を聞き、グラウンドで天体観測を行う予定でしたが、雨が降ってきてしまい残念ながら外での観測は出来

ませんでした。そこで急遽広瀬先生にお願いし、お土産として用意していた方位磁石・星座早見盤の使い方の説明を冬の星々のお話の前にして頂きました。雨の中、参加していただきありがとうございました。

### 星座早見盤の使い方

- ★方位磁石を平らな場所に置いて、芯が止まったら赤いマークに北を合わせてね。
- ★北の方角がわかったら、星座早見盤の北を方位磁石の北に合わせて使ってね。
- ★星座早見盤が入っている袋の裏に詳しい使い方が書いてあるからよくみてね！



子どもたちが地域の子として育っていくために、家庭・学校・地域と連携しながら様々な活動を通して一緒に育んでいくことができればと願っております。来期も子ども大会を始めもっとたくさんの方に参加していただけるようにしていきたいと思っております。



「子ども大会・星を観る会」

特に、この一年の活動の中でも毎月行われている「見守り強化日パトロール」は、推進協の役員に加え、補導員、自治会、民児協、浜小PTA、スクールサポーターの皆さんのご協力をいただき小学校の下课時間に合わせ通学路で子どもたちに声掛け、挨拶をしながら交通安全指導と見守りを行いました。

今後とも地域の皆さま方の温かなご支援ご協力をよろしくお願い申し上げます。

しよげます。

### 緑が浜小学校区青少年育成推進協議会

今年度も皆様のご協力、ご支援のおかげで主な行事も終わり、最後の行事の『本物に触れよう講座』が2月16日にフラメンコギターリストの池川さんをはじめ、シンガー1名ダンサー4名をお迎えして開催されました。今回は学校のご協力のもと五時間目の授業時間を使わせていただき、全校生徒に本物のフラメンコを楽しんでもらいました。



フラメンコを教えていただきました

りが始まると手拍子と共に、池川さんから教えていただいた「オッレー」の掛け声を掛けながら、フラメンコを楽しんでいました。途中には手の使い方や踊り方を教えて頂き、楽しい講座になりました。今年度は久しぶりに親子釣り大

### 浜須賀小学校PTA

日頃より浜須賀小学校のPTA活動にご理解ご協力を賜り、心より感謝いたします。29年度後期の活動についてご報告いたします。10月の学校へ行く週間では、受付や案内、駐輪整理などを協力して行いました。また、手話サークルは、4年生を対象に授業支援と手話ソングの指導を行いました。パパボラスタッフは3年生を対象に「茅ヶ崎の昔」について、創立50周年にちなんで「浜小の昔」についても語る授業支援を行いました。

会が実施され、夏祭り・子ども大会も天候に恵まれて多くの中学生ボランティアにも協力していただき、無事終ることが出来ました。このような活動にご協力して頂いた地域の皆様、小、中学校の先生方に深く感謝申し上げます。

も達急速に普及しつつあるスマホやインターネットについて、保護者が知っておくべき事を学びました。校外委員会は冬休み明けに安全支援活動を実施、現在新年度の準備を行っています。広報委員会は11月に「はまゆう」2号、2月に3号を発行。2号は、創立50周年記念号として、アイデア満載の広報紙となりました。推薦委員会は、保護者の理解に努めた結果、来年度役員候補者を決定することができました。ベルマークスタッフは50周年を目標にためていた点数を体育館用の暖房機とビッグファン2機、旗振りの旗に交換しました。その他のスタッフ、サークルも様々な活動を行い、みなさ

んの力で今年度の目標「共に育ち、育てよう」を実現しました。

また、11月2日(木)には、『創立50周年記念式典』『50周年記念芸術鑑賞会』が開催されました。劇団わらび座による迫力のステージは、子ども達に大きな感動を与え、素晴らしい思い出となった事と思います。

今年度も、浜須賀小学校のPTA活動を支えていただき、本当にありがとうございました。

### 浜須賀中学校学級代表者会

学級代表者会で活動してきた内容を報告します。日常的には、子どもたちの見守りを兼ねて、プラントナーの花に水やりボランティアを行っています。また、年3回5



花の植え替え



絵本スタッフは月に1度図書室の本を補修するお手伝いをしています。



おでんの販売

月、10月、2月)には花の植え替えを行います。本年度の後期は10月15日(日) 湘南工科大学講堂にて合唱大会の受付係のお手伝いと、「職員・保護者合唱」に参



はなスタッフは年間を通して花を絶やさないよう花壇を管理しています。

加しました。恒例となった「職員・保護者合唱」は、今年度も100名近いメンバーで練習の成果を十分に発揮することができました。さらに、10月には「学校へ行く週間」の受付係と「市推薦研究発表」の接待係のお手伝いも行いました。また、「浜須賀会館まつり」にも参加しました。学級代表者会では「おでん」の販売を行いました。今年度も予定の400食を随分早く完売することができました。当日は少し寒い日でしたが、協力しながら楽しく取り組むことができました。3月には「リサイクルバザー」を開催していきます。

### 包括支援センターあさひ

地域包括支援センター・福祉相談室あさひ(以下、「センター」という)では、介護・医療・福祉の相談を随時受け付けています。

また、センターの周知や活動の紹介を兼ねたあさひ通信を年3回発行し、地域の関係団体や福祉施設、薬局などへ積極的に配布しています。今年、節目の40号を発行しており、この1、2年で配布数も増えていきます。皆さまご覧になったことはありますか? 今後もより多くの皆さまに読んでいただけるような内容を取り上げていきたいと思ひます。

あさひ通信はセンターにバックナンバーも取り揃えておりますの

で、ご希望の方はお気軽にお立ち寄りください! 事務所入口横にも掲示しています!

### 浜須賀地区の状況について(センターへの相談状況)

センターでは年間1000件弱の相談があります。内容は半数が介護保険関係で、次いで医療に関する相談となっています。特に認知症の相談については昨年と比較して1.5倍に増えています。地域の関係団体との連携について、ここ数年は一人暮らしなどの高齢者を対象に、民生委員と同行訪問や地区ボランティアセンターに家事支援などを依頼することが多くなっています。

今後も浜須賀地区がより住みやすいまちになるよう、少子高齢・認知症などの地域のさまざまな課題についてまちのちから協議会を始め皆さまと共に取り組んでいきたいと思ひます。



事務所入口横 掲示の様子

地域包括支援センターあさひ  
0804-63083

# 浜須賀会館管理運営委員会

## 《平成30年 賀詞交歓会》

新しい年を迎えた1月13日、浜須賀会館管理運営委員会の賀詞交歓会が開催されました。茅ヶ崎市長、副市長をはじめ約80名の方の出席がありました。

### 管理運営委員会会長より

浜須賀会館は、開館して34年経過したが建物全体は大変きれいです。床の貼り替え、照明LED化等整備を進め、現在に至っています。今後、自分も自分の家と同じ意識で利用していただきたいとの話がありました。市長からは地域の活性化については、地域の結びつきの大切さ、また海岸浸食について予算を付けて対応を進めていくとのことでした。その後参加者全員の自



今年も多くの方の出席がありました

己紹介に移り今年の抱負や団体の活動の説明等があり、会食・歓談に移りなごやかな雰囲気の中で交歓会を終了しました。今年も前回の(12年前)戌年ほどのようなことがあったか覚えているでしょうか。

### ・トリノ

オリンピックで荒川選手が金メダル・流行語大賞は「イナバウワー」・高校野球でハロンカチ王子と田中投手による引き分け再試合の決勝戦・

一文字漢字は「命」・皇室に40年ぶりに親王が誕生…その他いろいろありますが、時間の過ぎるのが大変早く感じます。今年「ワンダフル」なことがたくさんある戌年になってほしいと思います。

# すこやか赤ちゃんサポート

はじめてお母さんになった方は、たくさん不安を抱えています。その気持ちを受けて、まちのちから協議会では3年前すこやか赤ちゃんサポート」を立ち上げました。保健師さんは赤ちゃん訪問時にすこやか赤ちゃんサポート」への参加を勧めてください。第2子のお母さんは民生委員児童委員さんが知らせてくださっています。そして「まちのちからの広報紙」を見て参加して下さる方も多くいらっしゃいます。

絵本の読み聞かせ・手遊びをしながら、「赤ちゃんにしっかりと触れること」「アイコンタクトが大切であること」などをお伝えしています。

市役所子ども育成相談課の職員(保健師)さんに、その月の健康な過ごし方などお話ししていただき、お母さんたちはちょっと赤ちゃんと離れておもちゃ作りしています。また、年間2回浜須賀保育園の先生にご協力を得

て楽しい遊びを教えていただいたり、絵本の開き読みをします。何か月も続けて参加する中でお母さん同士お友達になったり、ちょっとした不安材料を話し合ったり、とても楽しい場所となっています。参加しているお母さんは、同じ月齢



浜須賀保育園の先生による手遊び(1月)の様子

の赤ちゃんやお母さん方が沢山参加しているのを見て、少しでも不安が和らぎ明日への活力を蓄積して頂ければと思います。スタッフ一同、お待ちしております。ぜひ遊びにきてください。

【問い合わせ】浜須賀会館

すこやか赤ちゃんの件

☎ 087-1101

【スタッフ募集】赤ちゃんの見守りができる方を募集しています

## 編集後記

1面は、浜須賀地区まちのちから協議会の環境部会の報告、2面以下は平成29年度の各団体の事業報告を掲載しました。浜須賀地区は、皆様のご協

力で安心安全の、住みよい街づくりの活動をします。

皆様のご協力よろしくお願致します。浜須賀地区まちのちから協議会 (古谷、角田)